



地域の農業の発展に貢献  
**全国土地改良事業功労者表彰**

見奈良土地改良区のかずひろ池川和裕理事長が、全国土地改良事業功労者表彰を受賞し、市長に報告を行いました。

池川理事長は、「受賞することができ、とてもありがたいです。これからも、東温市の土地改良のために、施設の維持管理や設備の更新を行っていく必要があるので、頑張っていきます」と話しました。

河川敷を駆け抜ける  
**重信川シクロクロス開催**

重信川シクロクロスが今年も重信川河川敷で行われました。サイクリストにとって「1年の走り初めのイベント」で、参加者は意気込んでレースに臨みました。大会ではかすみの森公園の階段や斜面を利用した緩急のあるコースを走ります。シケインと呼ばれる障害物を乗り越える場面では、応援の声が一層響きました。会場にはキッチンカーなども並び、多くの人がイベントを満喫しました。



前途洋々、大人への第一歩  
**二十歳を祝う会開催**

1月7日、中央公民館で「二十歳を祝う会」(旧成人式)が開催されました。久しぶりの友人との再会を心待ちにした二十歳の若者が集い、昔話に花を咲かせたり近況報告をしたりして楽しい時間を過ごしました。また、式典には小中学校時代の恩師も招かれ、成長した教え子を温かい眼差しで祝福しました。二十歳を迎えた皆さんの今後の活躍を期待しています。



冬の風に乗って全力で走りきる  
**市民健康マラソン大会開催**

12月17日、かすみの森公園で市民健康マラソンが開催されました。競技の部では、小学校・中学校・一般に分かれて約100人が参加し、入賞を目指すなど、それぞれが目標を持ち全力で走り切りました。風が強く苦しそうな場面もありましたが、全員完走することができました。各部門上位3人には、賞状及びメダルが授与されました。(結果は市HPまで)

月に2回の地元の人気市  
**今年も活気溢れる星の郷そうこ市**

2024年初初めてのそうこ市が上林地区の星の郷で開催されました。

年初めのそうこ市の目玉はくじ引き。くじ引きの商品には、地域の人たちからいただいたものや、上林小学校の子どもたちの手作りのものも。

人気のお惣菜やパンは開店して30分で売り切れになっていました。2月のそうこ市は10日、24日となっていますので、ぜひお越しください。



プロスポーツチームを応援  
**愛媛OV「東温市の日」開催**

12月23日、松山市コミュニティセンターで開催された愛媛オレンジバイキングスの試合は「東温市の日」。会場では、市のPRブース出展や特産品のプレゼントなど、東温市を全力でPRしました。また、市内ミニバスチームの子どもが、選手と直接触れ合えるエスコートキッズや練習補助を体験し、プロ選手を身近に感じるよい機会となりました。

年明けのお楽しみ行事  
**七草がゆを食べる集い**

1月6日、川内公民館で、1年の無病息災を願うことを目的として、七草がゆが振舞われました。

朝早くから婦人会6人の協力により、七草がゆを約100食作り、持ち帰り容器に入れていきました。最近では、家で作る機会も減っており、節句の行事食である七草がゆを楽しみにしていた家族連れは、笑顔で持ち帰っていました。





まずは身近な私たちの行動から  
消費生活出前授業開催

12月18日、武田消費生活相談員が川上小学校でSDGsの授業を行いました。「持続可能な世界に向けて私たちができることは何だろうか？」をテーマに、カレー作りゲームを通して、消費期限と地産地消を意識した買い物などを学びました。小学生は「日本での食品ロスやSDGsに関する問題を初めて知ったので、解決するために頑張りたいです」と充実した表情を見せました。

働く人々から学ぶ

北吉井みらいのシゴトーク 2023

北吉井小学校で「北吉井みらいのシゴトーク 2023」が行われました。大学教授やぶどう農家、消防士など11の職業の人が仕事内容や目指した経緯を説明し、子どもたちは疑問に思ったことを質問し、有意義な時間を過ごしました。参加した6年生は、「今はまだ将来の夢は決まっていますが、夢に対しての親近感が湧きました。しっかりと考えていこうと思います」と将来を見据えていました。



1年間の米づくり最後の行事  
東谷小学校でしめ縄作り

東谷小学校ではこれまで、田植えからもちつきまで経験してきました。しめ縄作りは1年間の米作りの最後のイベントです。毎年、子どもたちは河之内地区の老人クラブの皆さんから作り方を教えてもらい、1人1つ作っています。初めてしめ縄を作った児童は「楽しかった。上手にできて嬉しい」と喜びの声をあげました。子どもたちは完成したしめ縄を満足気な表情で見つめていました。

地域の人たちと一緒に調理実習  
炊き込みご飯を召し上がれ

上林小学校の5、6年生の授業で炊き込みご飯を作りました。地元で採れた野菜や、手作りの惣菜を販売する「星の郷」の皆さんから作り方を教わった子どもたち。野菜や肉を試行錯誤しながら切った後、最後は窯で炊き上げます。出来上がった炊き込みご飯は他の学年の子どもたちや、地域の人たちにも振る舞われ、笑顔溢れるひとときを過ごしました。



長年の活動を讃えて  
厚生労働大臣表彰受賞

12月20日、近藤節子さんが厚生労働大臣表彰を受賞し、加藤市長から賞状が渡されました。近藤さんは、東温市遺族会本部の女性部長として尽力し、現在も忠霊塔の管理責任者などを担いながら後輩の指導を熱心に行っています。近藤さんは「このような賞をいただくことは夢のようです。これからも活動を頑張りたいです」と笑顔を見せました。

ほんの福袋と干支しおりで本初め

図書館で年明けイベント開催

図書館司書がさまざまなテーマに沿った図書を選書し、テーマ別に2冊ずつ入れた「ほんの福袋」の貸出しを行いました。来館した親子は、福袋が並んだコーナーに足を止め、テーマをじっくり見ながら、興味のある福袋を嬉しそうに借りていました。また、先着300人にプレゼントする辰のしおりは、数日でなくなる人気ぶりでした。



さまざまなスポーツを体験！  
とうおんスポーツフェスティバル開催

市総合公園でとうおんスポーツフェスティバル2023(とうおんスポーツネットワーク運営)が開催され、元愛媛FCの森谷賢太郎選手や前野貴徳選手、岡本昌弘選手、櫻内渚選手の現役Jリーガーによるサッカー教室とモルックやブレイクダンスなどの体験が行われました。参加した子どもは「プロの選手から教わったことを活かし頑張りたいです」と笑顔を見せました。

